

第86期

報告書

2019年4月1日～2020年3月31日



初夏の野尻湖から望む妙高山

株主の皆さまへ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社第86期(2019年4月1日から2020年3月31日まで)のご報告にあたり一言ご挨拶申し上げます。当期におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の減速等に加え、年明けからの新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大に伴う世界経済への不安の高まりにより、先行きの不透明感が増す状況で推移しました。

当社グループ関連のエネルギー業界につきましては、OPECをはじめとした主要産油国の需給調整の不透明化と新型コロナウイルス感染症拡大に伴う世界経済の減速懸念等から、原油価格の不安定な値動きが続きました。

このような状況のもと、当社グループは「エネルギーのベストミックス」をモットーに、LPガス・石油類・電力小売などのエネルギーの安定供給に加え、太陽光発電・リフォーム・保険等の生活関連商品の提案営業や様々なキャンペーンを積極的に展開し、地域密着型生活関連総合商社としてお客様との関係強化に努めてまいりました。

特に、電力小売事業につきましては、小売電気事業者として「サンリンでんき」の名称で電力の販売を継続して強力に推進し、LPガスとのセット販売を含めお客様への幅広い提案に努めてまいりました。

なお、当期の期末配当金につきましては、株主の皆さまのご支援・ご期待にお応えするため、当初発表の1株当たり19円に1株当たり1円増配し、1株当たり20円とさせていただきます。

このたびの新型コロナウイルス感染拡大が国内外に与える影響は、極めて深刻であります。また、事態の収束とその後の景気回復には相当の期間を要するものと思われ、当社グループを取り巻く経営環境は非常に厳しい状況が続くものと予想されます。

このような環境の中ではありますが、当社グループは、クリーンで安全便利なエネルギーを安価で安定的に供給し、エネルギー販売を通じてお客様のニーズに沿ったサービスを提供するとともに、環境負荷の低いエネルギーの普及推進とエネルギー利用の高効率化を促進することにより、衣食住を含めた地域密着型生活関連総合商社として、企業価値の向上に努めてまいり所存でございます。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

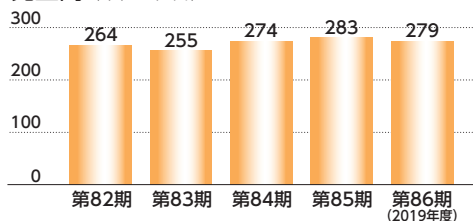
塩原規男

2020年6月

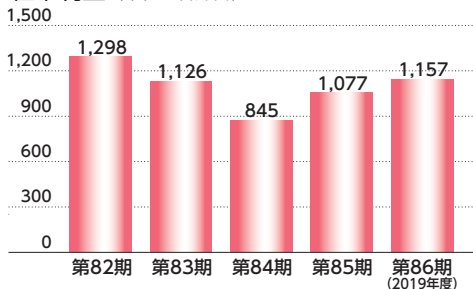
営業の概況(連結)

■財務ハイライト

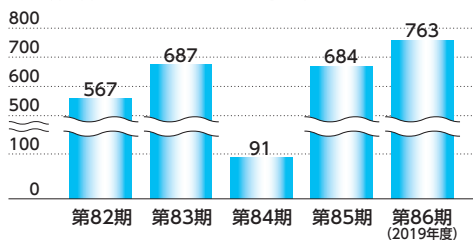
売上高 (単位: 億円)



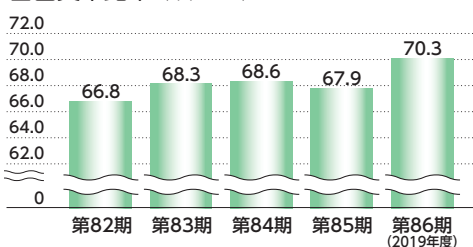
経常利益 (単位: 百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (単位: 百万円)



自己資本比率 (単位: %)



LPガス事業におきましては、小売電気事業全面自由化を受けて、LPガスと電力小売のセット割販売を強力に推進いたしました。また、ご利用者からの評判が良いガス衣類乾燥機やガスファンヒーターのレンタルを積極的に展開するとともに、省エネと家事が楽になるガス機器販売キャンペーン“エコエコキャンペーン”を販売店と一体となって実施し、LPガスの普及拡大に努めてまいりました。

また、現在全国のLPガス販売事業者のうち、約1%に付与されている「ゴールド保安認定事業者」として、保安の高度化をさらに進め、LPガス保安確保機器の設置に注力した結果、当連結会計年度末における認定対象先は85%を超えております。

石油事業におきましては、原油価格が3月に急落するなどの事象があったものの、元売り統合による極端な安売りがなくなる市場の形成が進み、給油所を含め適正利益の確保による利益改善につながりました。また、給油所は周辺環境と需要動向などによる再編を推進し、11月に高出給油所を閉鎖いたしました。2018年11月に新規開設いたしましたセルフ型の豊科南給油所が、併設のコンビニエンスストア(別会社経営方式)との相乗効果が現れ来店台数が増加しております。

電力小売事業におきましては、2016年4月よりスタートした電力小売全面自由化に伴い、「サンリンでんき」の名称で電力の販売を強力に推進し、「サンリンでんきで暮らしが変わる」をモットーにLPガスとのセット販売を含めた新規顧客の獲得を積極的に行ってまいりました。

太陽光発電におきましては、環境にやさしい再エネを利用したいというお客様のニーズに応えるよう営業展開を行ってまいりました。また、現在県下14カ所に設置をしております自社太陽光発電設備につきましては、発電総容量が一般家庭のおよそ2,000戸の年間消費量に相当する約6MWで、計画通り順調に稼働しております。

リフォーム事業におきましては、新規住宅着工件数が減少傾向にあるなかで、住宅ストック数は増加し、リフォーム市場は拡大の傾向にあり、多様化するお客様の生活様式に合わせて、その要望に的確にお応えする営業展開を行ってまいりました。

これらの結果、当年度の連結業績につきましては、売上高は前期比1.5%減の279億12百万円、経常利益は前期比7.4%増の11億57百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比11.7%増の7億63百万円となりました。

財務指標

連結貸借対照表(要旨)

当 期 末 (2020年3月31日現在)
前 期 末 (2019年3月31日現在)

	(単位：百万円)		(単位：百万円)	
	当期末	前期末	当期末	前期末
資産の部				
流動資産	11,067	11,830		
現金及び預金	6,129	6,723		
受取手形及び売掛金	3,218	3,488		
商品及び製品	1,113	1,235		
仕掛品	73	8		
原材料及び貯蔵品	381	302		
その他の流動資産	152	74		
貸倒引当金	△ 1	△ 2		
固定資産	13,296	12,370		
有形固定資産	8,533	7,903		
建物及び構築物	2,524	2,186		
機械装置及び運搬具	924	660		
工具、器具及び備品	551	524		
土地	4,512	4,514		
建設仮勘定	21	17		
無形固定資産	108	93		
投資その他の資産	4,654	4,373		
投資有価証券	4,176	3,920		
繰延税金資産	103	90		
差入保証金	148	151		
その他の投資その他の資産	256	239		
貸倒引当金	△ 30	△ 28		
資産合計	24,364	24,200		
負債の部				
流動負債	5,842	6,441		
支払手形及び買掛金	1,911	2,274		
短期借入金	2,814	2,951		
1年内返済予定の長期借入金	20	20		
未払法人税等	259	331		
賞与引当金	233	214		
その他の流動負債	603	650		
固定負債	1,403	1,307		
長期借入金	63	84		
退職給付に係る負債	658	607		
役員退職慰労引当金	246	215		
資産除去債務	158	157		
繰延税金負債	69	37		
その他の固定負債	206	204		
負債合計	7,245	7,748		
純資産の部				
株主資本	16,489	15,959		
資本金	1,512	1,512		
資本剰余金	1,248	1,245		
利益剰余金	13,741	13,210		
自己株式	△ 12	△ 9		
その他の包括利益累計額	628	462		
その他有価証券評価差額金	664	472		
退職給付に係る調整累計額	△ 35	△ 10		
非支配株主持分	0	30		
純資産合計	17,118	16,451		
負債純資産合計	24,364	24,200		

財務指標

連結損益計算書(要旨)

当 期(2019年4月1日から2020年3月31日まで)
前 期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)

(単位:百万円)

	当 期	前 期
売上高	27,912	28,333
売上原価	20,970	21,571
売上総利益	6,942	6,761
販売費及び一般管理費	5,986	5,858
営業利益	955	903
営業外収益	239	209
営業外費用	37	34
経常利益	1,157	1,077
特別損失	22	40
税金等調整前当期純利益	1,134	1,037
法人税等	371	352
当期純利益	763	685
非支配株主に帰属する当期純損失	△ 0	1
親会社株主に帰属する当期純利益	763	684

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

当 期(2019年4月1日から2020年3月31日まで)
前 期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)

(単位:百万円)

	当 期	前 期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,220	1,785
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,467	△ 928
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 421	△ 162
現金及び現金同等物の期末残高	3,965	4,635

トピックス

◆サンリンI&F新製氷工場竣工

本年4月22日、安曇野市豊科高家において、サンリンI&F新製氷工場「安曇野工場」の竣工式がおこなわれました。

良い氷を作ることにこだわり、最新設備を導入しました。安曇野の地で地下100mから汲み上げる水を48時間かけてじっくり凍らせ、透明度が高く、溶けにくい「純氷」を作る製氷工場となります。

また、松本市の松本城氷彫フェスティバル及び長野市の長野氷の彫刻展の水像は、サンリンI&F株式会社の氷をご使用いただいております。

これからも良いものを提案、提供できるよう鋭意努力をしておりますので、変らぬご愛顧をよろしくお願いいたします。



(角氷)

◆株式会社えのきボーヤを当社グループ化



本年4月1日付をもって、株式会社えのきボーヤ（安曇野市堀金三田859）を当社グループ化いたしました。

同社は1988年創立のえのき茸の生産・販売を事業としている企業であり、グループ会社の青果卸の株式会社一実屋（長野市）と両社の販路を相互に活用するなどして食品事業の拡大を目指し、生活の基本である「食」への取り組みを拡大させてまいります。

株式の状況 (2020年3月31日現在)

■株式の状況

① 発行可能株式総数	40,000,000株
② 発行済株式の総数	12,300,000株
③ 1単元の株式の数	100株
④ 株主数	794名

■上位株主

株主名	持株数(百株)	出資比率(%)
株式会社ミツウロコグループホールディングス	16,781	13.7
リンナイ株式会社	7,120	5.8
株式会社八十二銀行	5,750	4.7
JXTGホールディングス株式会社	5,000	4.1
曾根原 充 夫	4,676	3.8
株式会社長野銀行	4,580	3.7
日本スタートラスト信託銀行株式会社 (管理信託口79212)	3,520	2.9
須 澤 孝 雄	3,460	2.8
長野県信用農業協同組合連合会	2,250	1.8
田 中 郁 子	2,122	1.7

(注) 出資比率は、自己株式195百株を控除して計算しております。

■分布状況

所有者別の株式分布状況

所有者	持株数(百株)	出資比率(%)
個人・その他	66,064	53.7
金融機関	20,649	16.8
その他の国内法人	35,476	28.8
自己株式	195	0.2
その他	614	0.5

■配当性向(連結)

第82期	第83期	第84期	第85期	第86期 (2019年度)
41.1%	32.2%	241.9%	34.1%	32.1%

会社の概要 (2020年3月31日現在)

- 社名 / サンリン株式会社
- 設立 / 昭和9年12月19日
- 資本金 / 15億1,280万円
- 従業員数 / 501名 (グループ人員)
- 事業の内容 / 石油製品、LPガス、一般高圧ガス、
煉炭・豆炭の製造販売、電力販売
住宅設備機器の販売、リフォーム事業、
太陽光発電等の環境事業、損害保険事業

■役員状況 (2020年6月23日現在)

取締役会長	柳 澤 勝 久
代表取締役社長	塩 原 規 男
常務取締役	百 瀬 久 志
社外取締役	田 島 晃 平
取締役	高 野 朗 彦
取締役	小 原 正 彦
取締役	氣 賀 澤 隆
取締役	熊 井 一 浩
常勤監査役	矢 口 秀 明
常勤監査役	小 澤 信 秀
社外監査役	山 根 伸 右
社外監査役	井 口 秀 昭

■子会社等 (2020年6月23日現在)

- 三鱗運送株式会社 (一般貨物自動車運送事業、貨物運送取扱事業)
- ウロコ興業株式会社 (管工事業)
- サンエネック株式会社 (LPガス容器等賃貸業、不動産業)
- サンリンI&F株式会社 (水製造卸、冷蔵倉庫業)
- 株式会社一実屋 (青果卸売業)
- サンネックスパワー駒ヶ根株式会社 (太陽光発電事業)
- 株式会社えのきボーヤ (えのき茸の生産・販売)
- 新潟サンリン株式会社 (燃料等卸小売業)

※2020年4月1日付をもって、上伊那ガス燃料株式会社を吸収合併いたしました。

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領 株主確定日	毎年3月31日（ただし、中間配当を行う場合は9月30日）
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711（通話料無料） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所 公告の方法	東京証券取引所JASDAQ市場 電子公告により行う 公告掲載URL http://www.sanrinko.co.jp/ （ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。）

【お 知 ら せ】

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

営業拠点



UD FONT
by MORISAWA

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

この報告書は、環境に優しい植物油インキを
使用して印刷しています。